

平成29年第3回浅川町議会定例会

議事日程 (第1号)

平成29年9月11日(月曜日)午前9時開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 町長提案理由の説明

(報告第3号、認定第1号～第9号、議案第30号～第44号)

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

出席議員(11名)

1番	渡 辺 幸 雄 君	2番	金 成 英 起 君
3番	須 藤 浩 二 君	4番	緑 川 富 士 男 君
5番	江 田 文 男 君	7番	水 野 秀 一 君
8番	田 中 重 忠 君	9番	上 野 信 直 君
10番	角 田 勝 君	11番	久 保 木 芳 夫 君
12番	円 谷 忠 吉 君		

欠席議員(1名)

6番 笹 島 亮 二 君

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町 長	須 藤 一 夫 君	副 町 長	大 谷 修 治 君
教 育 長	内 田 賢 寿 君	総 務 課 長	小 針 紀 喜 君
会 計 管 理 者	八 代 敏 彦 君	建 設 水 道 課 長	江 田 豊 寿 君
税 務 課 長	菊 池 三 重 子 君	住 民 課 長	坂 本 高 志 君
保 健 福 祉 課 長	須 藤 寿 行 君	農 政 商 工 課 長	岡 部 真 君
学 校 教 育 課 長 兼 社 会 教 育 課 長	生 田 目 源 寿 君	代 表 監 査 委 員	本 多 守 君

会議に職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長 岡 部 栄 也

主任主査 佐 川 建 治

開会 午前 9時00分

◎議長開会挨拶

○議長（円谷忠吉君） 改めまして、おはようございます。

平成29年第3回浅川町議会定例会の開会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位には、公私とも何かとご多忙の折、ご参集を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、本定例会に町長から提出された議案については、決算の認定9件、条例の制定、一部改正が3件、平成29年度各会計補正予算9件、人事が2件、その他3件の合計26件のほか、報告事項が1件となっております。

また、一般質問は5人で24項目となっており、会期を本日より9月14日までの4日間とする予定であります。

議員各位におかれましては、議案内容をよくご理解なされ、町発展と町民福祉向上のため、十分なご審議をお願い申し上げ、開会の挨拶といたします。

◎町長招集挨拶並びに行政報告

[町長 須藤一夫君登壇]

○町長（須藤一夫君） おはようございます。

平成29年第3回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご出席をいただき、まことにご苦労さまでございます。

提出議案はただいま議長から申されたとおりでございます。慎重審議くださいますことをお願い申し上げて、開会に当たり挨拶といたします。

引き続き、行政報告を申し上げます。

第2回町議会定例会の行政報告に申しあげました小学校の統合につきまして、里白石、山白石両小学校のPTA役員、保護者及び地元行政区長さん等を対象に浅川小学校の統合協議を幾度と重ねてまいりました。その結果、統合についてはご理解をいただきましたが、統合する時期については平成30年4月と平成31年4月の2つの案があり、決定するには至っておりません。今までの協議内容を熟慮の上、これから決定をしたいと考えております。

今後、協議が整えば、小学校統合に必要な条例改正の議案等を議会に上程し、皆さん方のご判断を仰ぎたいと考えております。

以上で、行政報告、挨拶を終わります。

◎開会及び開議の宣告

○議長（円谷忠吉君） ただいまの出席議員数は11名であります。定足数に達しておりますので、平成29年第3回浅川町議会定例会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

ここでご報告をいたします。

6番、笹島亮二君よりけがのため会議を欠席する旨の連絡を受けております。

なお、本定例会は、平成28年度一般会計のほか7つの特別会計及び上水道事業会計の決算認定があることから、代表監査委員、本多守君が説明員として出席しております。

なお、暑い方は上着を脱いでも結構です。

◎議事日程の報告

○議長（円谷忠吉君） 本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

◎会議録署名議員の指名

○議長（円谷忠吉君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は会議規則第120条の規定により、

1番 渡 辺 幸 雄 君

2番 金 成 英 起 君

を指名します。

◎会期の決定

○議長（円谷忠吉君） 日程第2、会期の決定を議題にします。

会期及び日程について職員に朗読させます。

議会事務局長、岡部栄也君。

[議会事務局長（岡部栄也君）朗読]

○議長（円谷忠吉君） 本定例会のため、去る9月4日、議会運営委員会が開催されております。

議会運営副委員長の報告を求めます。

議会運営副委員長、上野信直君。

[議会運営副委員長 上野信直君登壇]

○議会運営副委員長（上野信直君） 平成29年第3回浅川町議会定例会に当たり、去る9月4日に開催いたしま

した議会運営委員会の協議の結果を報告いたします。

本定例会に町長から提案される案件は、決算の認定が9件、条例の制定、一部改正が3件、平成29年度各会計の補正予算が9件、人事が2件、その他3件の合わせて26議案であります。このほか報告が1件となっております。これらを審議するため、本日9月11日から9月14日までの4日間の会期とすることになった次第であります。

日程については、本日は提案理由の説明、12日は一般質問、14日に議案の審議を行う予定であります。

次に、一般質問に当たっては、質問者が5人で24項目となっております。今までと同じように、前置き短く、明瞭かつ簡潔に行いながら、建設的立場で議論をし、円滑かつ効率的な議会運営に特段のご協力をお願い申し上げます。

平成29年9月11日、議会運営副委員長、上野信直。

以上です。

○議長（円谷忠吉君） 本定例会の会期は、本日から9月14日までの4日間にしたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（円谷忠吉君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日から9月14日までの4日間に決定しました。

なお、審議の状況によっては日程の追加、繰り下げをしたいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（円谷忠吉君） 異議なしと認めます。

したがって、審議の状況によっては日程の追加、繰り下げをすることに決定しました。

議案については事前に配付されておりますので、会議規則第38条に基づき朗読を省略します。

◎報告第3号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 日程第3、町長提案理由の説明を行います。

それでは、報告第3号 平成28年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 報告第3号 平成28年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について。

本件につきましては、平成19年6月に制定された地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、議会へ報告し、公表することが義務づけられているもので、健全化判断比率4指標と公営企業会計の資金不足比率が対象となっております。

これらの基準を超えた場合の比率に応じ、財政健全化計画あるいは財政再生計画を策定し、当該計画の取り

組み状況を毎年議会に報告、公表することにより、地方公共団体の財政健全化に資するものであります。

本町の平成28年度決算では、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの健全化判断比率及び公営企業における資金不足比率とも全て基準以下で、財政健全化計画、財政再生計画を策定するには至っていないことをご報告申し上げます。

なお、今後とも健全な財政運営を心がけてまいりたいと考えております。

補足説明を担当課長よりさせます。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、総務課長、小針紀喜君。

○総務課長（小針紀喜君） それでは、補足の説明を申し上げたいと思います。

さきに配付の議案集、報告第3号、平成28年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてをごらんいただきたいと思います。

[以下、詳細に説明する]

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

本件は報告事項ですので、審議は行いません。

◎認定第1号～認定第9号の一括上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 認定第1号 平成28年度浅川町一般会計歳入歳出決算の認定について、認定第2号 平成28年度浅川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第3号 平成28年度浅川町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第4号 平成28年度浅川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第5号 平成28年度浅川町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第6号 平成28年度浅川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第7号 平成28年度浅川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第8号 平成28年度浅川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、認定第9号 平成28年度浅川町上水道事業会計決算の認定について、以上の9議案が関連しておりますので、会議規則第37条の規定に基づき一括議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

[町長 須藤一夫君登壇]

○町長（須藤一夫君） 平成28年度浅川町一般会計、各特別会計及び上水道事業会計の決算の概要について申し上げます。

初めに、平成28年度の我が国経済は、アベノミクスの取り組みのもと、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いてきました。

しかし、年度前半には海外経済で弱みが見られたほか、国内経済についても個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと比べ力強さを欠いた状況となりました。

政府は、デフレから完全に脱却し、しっかりと成長していく道筋をつけるため、未来への投資を実現する経

済対策を取りまとめました。

雇用・所得環境の改善が続く中、経済対策等の効果もあって、景気は緩やかに回復していくことが見込まれました。物価の動向は、これまでの原油価格の下落の影響等により前年比で伸びが低下しました。その結果、平成28年度の実質国内総生産（実質GDP）成長率は1.3%程度、名目国内総生産（名目GDP）成長率は1.5%程度と見込まれ、消費者物価については0.0%程度になると見込まれたところであります。

本町におきましては、厳しい財政運営の中ではありましたが、議員各位のご理解とご協力により、子育て支援、町民の健康管理、福祉、教育の充実、道路網の整備、公共下水道の環境整備に取り組み、第5次振興計画の実施計画に基づく各種事業を推進し、町民福祉の向上に努めてきたところでございます。

初めに、一般会計より申し上げます。

予算総額は、当初予算で43億8,000万円でしたが、繰越事業費繰越財源充当額で、繰越明許費が1億4,544万4,000円、補正予算で8,026万2,000円を追加し、総額46億570万6,000円となったところであります。

歳入総額につきましては41億3,601万7,000円、前年対比118.2%、歳出総額は38億440万8,000円、前年対比115.8%となりました。歳入歳出差し引き額は3億3,160万9,000円、前年対比155.0%となり、実質収支額は繰越明許費繰越額1億3,679万6,000円を差し引き、1億9,481万3,000円となりました。

経常収支比率につきましては83.3%で、前年対比1.5%の増となりました。補助費等が減少したものの、人件費、扶助費等が増加したことが主な要因であります。

次に、歳入における決算の主なものについて申し上げます。

町税につきましては6億8,797万7,000円で、前年対比102.9%、歳入に占める割合は16.6%となりました。町民税は前年対比101.4%、固定資産税は前年対比104.3%となりました。

地方譲与税につきましては3,661万9,000円、前年対比90.1%、また、地方消費税交付金につきましては1億282万4,000円、前年対比88.8%となりました。

地方交付税につきましては13億2,428万6,000円、前年対比97.0%、4,135万9,000円の減となりました。歳入に占める割合は32.0%となり、前年度より7.0ポイントの減となりました。

国庫支出金では3億1,808万5,000円、前年対比105.6%となりました。国庫負担金においては、公共土木施設災害復旧費負担金939万7,000円、子育て世帯臨時特例給付金事業補助金325万1,000円がそれぞれ減となったもので、臨時福祉給付金等給付事業補助金2,501万8,000円が増となりました。

県支出金につきましては2億2,177万6,000円、前年対比105.9%、1,239万7,000円増となりました。

県補助金については、再生可能エネルギー導入事業等補助金2,969万4,000円、国勢調査市町村交付金277万8,000円がそれぞれ減になったものの、森林整備加速化・森林再生基金事業補助金4,345万円が増となりました。

繰入金は5億1,548万2,000円、前年対比313.4%と大きく増加しました。財政調整基金繰入金1億5,600万円、震災復興基金繰入金1億9,406万1,000円の増が主な要因であります。

繰越金は2億1,392万7,000円、前年対比72.3%と減少をしました。

諸収入は4,665万6,000円、前年対比117.2%と増加しました。

町債については5億6,668万8,000円、前年対比318.6%と増加し、歳入に占める割合は13.7%となりました。臨時財政対策債2,806万6,000円、公共土木災害復旧事業債600万円がそれぞれ減となったものの、公共施設最

適化事業債 3 億 7,160 万円、教育・福祉施設等整備事業債 2,980 万円が増となりました。

以上、歳入について申し上げましたが、町税、各分担金、使用料の収入未済額が前年対比 92.5% の 4,050 万 6,000 円となり、適正な管理徴収に努めた結果、減少しました。今後も管理徴収を強化し、収納率の向上を図ってまいりたいと思っております。

次に、歳出における決算の主なものを申し上げます。

歳出総額 38 億 440 万 8,000 円、前年対比 115.8%、5 億 1,998 万 6,000 円の増となりました。歳出全般につきましては、効率的な予算の執行と創意的な工夫をしながら経費の削減に努めてきたところであります。

総務費についてであります。総務課、税務課、住民課の事務事業を行い、前年対比 87.8%、8,275 万 6,000 円の減となりました。第 5 次振興計画策定業務委託 529 万 2,000 円、固定資産台帳整備業務委託 1,296 万円、地方創生関連事業費 1,411 万 1,000 円、財政調整基金積立金 5,000 万円の減が主な要因であります。

民生費につきましては、児童福祉、老人福祉、障がい者福祉等を含め、住民福祉向上のため事業を実施いたしました。幼保一体化施設整備事業費 5 億 581 万 4,000 円の増等により、前年対比 163.2%、5 億 1,068 万 9,000 円の増となりました。

衛生費では、上水道事業への操出金、予防接種や健康診査を初めとする各種検診等を実施しましたが、地域福祉センター太陽光発電設備工事 3,393 万 4,000 円、石川地方生活環境施設組合分賦金 3,544 万 3,000 円の減等により、前年対比 85.6%、6,842 万 6,000 円の減となりました。

労働費については、労働振興のための各施設の管理運営を実施いたしました。共同福祉施設下水道接続事業 637 万 4,000 円の増、勤労者体育センター下水道接続事業 108 万円の減等により、前年対比 125.5%、208 万 5,000 円の増となりました。

農林水産業費では、農業委員会に関する事務、農林業の振興を図るための事業を行いました。主な事業として、水田振興作物助成事業、畜産振興、中山間地域及び多面的機能直接支払事業、農道、水路の補修・修繕工事、農業土木事業の補助、ふくしま森林再生事業等を実施いたしました。農林水産業費全体で、前年対比 111.1%、1,497 万 9,000 円が増加いたしました。ふくしま森林再生事業 1,105 万 9,000 円の増が主な要因であります。

商工費では、商工業振興のための各事業を行うとともに、商工業振興事業補助金、中小企業制度資金利子補給事業補助金、中小企業経営合理化資金融資制度貸付金、両町青年会への補助金等を交付いたしました。商工費全体では、前年対比 113.6%、639 万 6,000 円の増となりました。浅川の慰霊花火打ち上げ事業 200 万円、花火の里あさかわさんぎょうまつり事業 110 万円の増が主な要因であります。

次に、土木費であります。町道改良、側溝清掃、道路・河川における安全施設整備等の維持管理を行い、安全確保のための整備を図ってまいりました。また、132 戸の町営住宅及び定住促進住宅、みのわ団地 80 戸の維持管理のために各種修繕工事等を実施いたしました。土木費全体では、前年対比 139.7%、1 億 3,688 万 4,000 円の増となりました。道路維持費 4,695 万 9,000 円、宅地造成事業操出金 8,716 万 9,000 円の増額が主な要因であります。

消防費では、町民の生命と財産を守るための事業を行いました。須賀川地方広域消防組合負担金は 1 億 1,161 万 9,000 円で、前年対比 100.6% となりました。非常備消防費では消火栓移設工事等、小型動力ポンプ積

載車整備を行いました。防災費については、防災行政無線の維持管理に努め、消防費全体では、前年対比98.5%、230万4,000円の減となりました。

教育費であります。教育委員会の基本目標であります「みずから心身を鍛え、生きる力を育む心豊かな町民を育成する」を目指し各種事業を行いました。主な事業といたしましては、中学1年生を対象に歴史文学探訪・県外学習事業を引き続き実施したところであります。また、旧診療所跡建物を図書館へ改修するための事業に取り組み、公民館事業では各種学級講座を通じて生涯学習の充実に努めたところであります。教育費全体では、前年対比110.8%、2,603万9,000円の増となりました。浅川小学校受変電施設改修事業756万円、学校給食費補助1,729万6,000円の増が主な要因です。

災害復旧費では504万5,000円、前年対比24.8%と大きく減額となりました。土木施設災害復旧費の減が主な要因です。

公債費につきましては、地方債の元利償還金で前年対比98.5%、431万6,000円の減となりました。臨時財政対策債ほかの償還終了が主な要因であります。

また、歳出を性質別に見ますと、義務的経費につきましては12億1,272万円となり、前年対比100.6%となりました。投資的経費につきましては8億9,988万8,000円で、前年対比214.5%と大きく増加しました。普通建設事業費の増加によるものです。

その他の経費につきましては16億9,180万円となり、前年対比101.9%となったところであります。

次に、特別会計について申し上げます。

国民健康保険特別会計につきましては、歳入総額9億8,237万3,000円、歳出総額8億8,388万1,000円となり、歳入総額は前年対比6,114万8,000円の減、94.1%となりました。県支出金、共同事業交付金、繰入金は増額になったものの、国民健康保険税、国庫支出金、療養給付費等交付金、前期高齢者交付金、繰越金、諸収入が減額になったことが要因であります。

一方、歳出総額では前年対比8,522万2,000円の減、91.2%となりましたが、保険給付費の減少が主な要因であります。前年対比91.7%の支出となり、歳出での割合は59.3%を占めております。

平成28年度における医療費の動向ですが、一般被保険者療養給付費では3,261万9,000円の減、前年対比93.0%、退職被保険者療養給付費では845万円の減、前年対比57.1%となりました。1人当たりの医療費については一般分、退職分を合わせて33万1,000円、入院、入院外、歯科合計で前年対比91.9%となり、前年度より減少したところです。今後も、重複受診、頻回受診の方の指導、ジェネリック医薬品の利用促進、健診の受診率の向上を図り、医療費の適正化に努めてまいりたいと考えております。

宅地造成事業特別会計につきましては、歳入総額8,854万8,000円、歳出総額8,804万5,000円となりました。平成28年度は土地開発基金及び役場庁舎等建設基金繰出金8,600万円が増加となりましたが、継続した分譲地の販売促進を行いました。今後も経済状況を見きわめながら販売促進に努めてまいりたいと考えております。

介護保険特別会計につきましては、歳入総額6億1,829万9,000円、歳出総額5億5,259万9,000円となり、延べ6,446件の介護サービス、施設サービス等で4億8,876万8,000円の給付を行いました。地域包括支援センターは地域支援事業として2,595万4,000円給付し、高齢者の方ができる限り介護の必要がなく、いつまでも自分らしく自立した生活が送れるよう、生活機能の低下が軽度な早い段階から健康づくりや生活支援のサポートを

行ってきたところでございます。

介護サービス事業特別会計については、歳入総額3,314万1,000円、歳出総額989万8,000円となりました。介護デイサービス利用の1日平均の利用者が0.3人増となったことから、前年対比243人増の延べ4,340人の方々にサービスの提供を実施いたしました。今後も利用者に喜ばれるようなデイサービスの運営に努めてまいります。

農業集落排水事業特別会計につきましては、歳入総額756万4,000円、歳出総額652万9,000円となりました。大草地区農業集落排水事業は平成16年8月に供用を開始してから13年が経過し、年度末の接続戸数は一般家庭15戸、集会所、消防屯所計17件となっております。今後も加入促進を図ってまいりたいと思っております。

公共下水道事業特別会計につきましては、歳入総額2億7,260万7,000円、歳出総額2億5,869万4,000円となりました。特定環境保全公共下水道事業費では、27ヘクタールを整備する予定の第3期計画のうち2.8ヘクタールを整備しました。年度末の下水道普及人口は2,548人で、接続率は54.8%となりました。今後も引き続き加入促進を図ってまいります。また、雨水対策費では、浸水被害軽減のため大型掃流側溝等399.4メートルを整備しました。引き続き浸水被害の抑制に努めてまいります。

後期高齢者医療特別会計につきましては、歳入総額6,269万9,000円、歳出総額6,224万6,000円となり、事務事業方針どおり施策の成果を上げることができました。

次に、上水道事業会計の経営状況につきまして、消費税抜きで申し上げますと、収益的収支では総収益1億8,141万4,000円、総費用1億7,927万3,000円で、当年度純利益214万1,000円となりました。また、資本的収支については、総収入9,496万円、総支出1億6,616万4,000円で、不足額7,120万4,000円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金で補填いたしました。

なお、町民の方々が安全・安心に使用できる水道水の供給に引き続き取り組むとともに、施設の整備、維持管理、経営の効率化に努めてまいります。

以上のとおり、一般会計、特別会計の平成28年度の決算及び上水道事業会計平成28年度の決算につきましては、その概要を申し上げます。

なお、各会計における部門別主要施策の概要については、別冊により記述したところであります。よろしくご審議くださいますようお願いを申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（円谷忠吉君） 次に、代表監査委員より平成28年度決算審査の報告を求めます。

代表監査委員、本多守君。

〔代表監査委員 本多 守君登壇〕

○代表監査委員（本多 守君） 平成28年度決算審査報告をいたします。

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された平成28年度浅川町一般会計、国民健康保険特別会計、宅地造成事業特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、後期高齢者医療特別会計に係る各歳入歳出決算書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、諸帳簿類及び証書類並びに伝票等を審査した結果を報告いたします。

第1、審査の対象については記載のとおりです。

第2、審査の期間、平成29年7月5日、6日、7日の3日間。

第3、審査の方法。

平成28年度各会計の歳入歳出決算書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の決算計数が正確に計上されているか、諸帳簿及び証書類と照合しました。

また、予算執行が、定められた目的に従って事務事業が効果的かつ合法的に執行されたかについて審査をしました。

さらに、前年度の実質収支額が正確に繰り越しされたかを確認し、各種基金については基金管理者に基金台帳、受け払い台帳の提示を求め、台帳の内容と基金の年度末現在高の正否を審査しました。疑問、不明な点については会計管理者及び担当課長に説明を求めて審査をしました。

第4、審査の結果。

審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は関係法令に準拠して作成されており、その計数は関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りのないことを確認しました。

また、予算の執行及び関連する事務の処理は、適正に行われているものと認めました。

審査の結果の詳細については、以下のとおりです。

1、一般会計（1）財政について。

[以下、決算報告書により報告する]

○代表監査委員（本多 守君） 次に、平成28年度浅川町上水道事業会計決算審査について申し上げます。

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成28年度浅川町上水道事業会計に係る決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、欠損金処理計算書、貸借対照表、事業報告書、収益費用明細書、資本的収支明細書、固定資産明細書並びに企業債明細書を審査した結果を報告いたします。

第1、審査の対象、平成28年度浅川町上水道事業会計決算書。

第2、審査した月日、平成29年7月7日。

第3、審査の方法。

平成28年度浅川町上水道事業会計決算書の計数が正確に処理されているか、諸帳簿及び証書類と照合しました。

また、予算執行が、定められた目的に従って事務事業が効果的かつ合法的に執行されたかについて審査しました。疑問、不明な点については、企業出納員に説明を求めて審査をしました。

第4、審査の結果。

審査に付された平成28年度浅川町上水道事業会計決算書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りのないことを確認しました。

審査の結果の詳細については次のとおりです。

決算の総括。

1、収益的収入及び支出、記載のとおりです。

[以下、決算報告書により報告する]

○議長（円谷忠吉君） 次に、各担当課長の補足説明を求めます。

総務課長、小針紀喜君。

○総務課長（小針紀喜君） それでは、決算についての説明を申し上げたいと思います。

さきに配付のA 4、5枚つづりの横長の表でございます平成28年度一般会計及び特別会計決算額一覧表のほうをごらんいただきたいと思います。

[以下、詳細に説明する]

○議長（円谷忠吉君） ここで10時40分まで休憩といたします。

休憩 午前10時25分

再開 午前10時40分

○議長（円谷忠吉君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

各担当課長の補足説明を求めます。

議会事務局長、岡部栄也君。

[岡部議会事務局長、議会費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 総務課長、小針紀喜君。

[小針総務課長、一般管理費、文書広報費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 会計管理者、八代敏彦君。

[八代会計管理者、会計管理費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 総務課長、小針紀喜君。

[小針総務課長、財産管理費、基金費、電子計算費、自治振興費、企画費、広報費、交通安全対策費、防犯対策費、消費者行政活性化事業費、地方創生事業費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 税務課長、菊池三重子君。

[菊池税務課長、税務総務費、賦課徴収費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 住民課長、坂本高志君。

[坂本住民課長、戸籍住民基本台帳費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 総務課長、小針紀喜君。

[小針総務課長、選挙管理委員会費、選挙啓発費、参議院議員通常選挙費、統計調査総務費、指定統計調査費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 議会事務局長、岡部栄也君。

[岡部議会事務局長、監査委員費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、社会福祉総務費、障がい者福祉費、老人福祉費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 住民課長、坂本高志君。

[坂本住民課長、国民年金取扱費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、地域福祉センター費、コミュニティセンター費、国民健康保険操出金、介護保険操出金、後期高齢者医療操出金、臨時福祉給付金給付事業費、児童福祉総務費、母子福祉費、児童福祉施設費、保育所費、特別保育所費、放課後児童健全育成事業費、幼保一体化施設整備事業費、災害救助費、保健衛生総務費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 住民課長、坂本高志君。

[坂本住民課長、環境衛生費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、老人保健費、予防費、健康づくり推進費、母子衛生費、保健センター費、包括支援センター費、健康増進事業費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 住民課長、坂本高志君。

[坂本住民課長、清掃費、上水道費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 農政商工課長、岡部真君。

[岡部農政商工課長、労働総務費、共同福祉施設費、勤労者体育センター費、農業委員会費、農業総務費、農業振興費、水田農業振興費、畜産費、農地費、農業者年金業務委託費、中山間地域等直接支払事業費、多面的機能支払事業費、林業振興費、森林病虫害対策費、商工振興費、観光費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 建設水道課長、江田豊寿君。

[江田建設水道課長、土木総務費、道路維持費、道路新設改良費、河川総務費、都市計画総務費、公共下水道費、住宅管理費、定住促進住宅管理費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 総務課長、小針紀喜君。

[小針総務課長、常備消防費、非常備消防費、防災費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 学校教育課長、生田目源寿君。

[生田目学校教育課長兼社会教育課長、教育委員会費、事務局費、国際交流費、浅川小学校費、里白石小学校費、山白石小学校費、浅川中学校費、浅川町学校給食センター費、浅川幼稚園費、社会教育総務費、公民館費、歴史民俗資料館費、図書館費、保健体育費、町民運動場費、町民体育館費、町営プール費、武道館費について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 農政商工課長、岡部真君。

[岡部農政商工課長、農用地等災害復旧費（現年災）、農用地等災害復旧費（単独災）について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 建設水道課長、江田豊寿君。

[江田建設水道課長、土木施設災害復旧費（現年災・過年災）、土木施設災害復旧費（単独災）について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 総務課長、小針紀喜君。

[小針総務課長、公債費、諸支出金、予備費、実質収支に関する調書、財産に関する調書
について説明する]

○議長（円谷忠吉君） ここで1時まで昼食のため休憩といたします。

休憩 午前11時53分

再開 午後1時00分

○議長（円谷忠吉君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

特別会計に入ります。

認定第2号 平成28年度浅川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第3号 平成28年度浅川町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について、建設水道課長、江田豊寿君。

[江田建設水道課長、宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第4号 平成28年度浅川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、介護保険特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第5号 平成28年度浅川町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第6号 平成28年度浅川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、農政商工課長、岡部真君。

[岡部農政商工課長、農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第7号 平成28年度浅川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、建設水道課長、江田豊寿君。

[江田建設水道課長、公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第8号 平成28年度浅川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、保健福祉課長、須藤寿行君。

[須藤保健福祉課長、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 認定第9号 平成28年度浅川町上水道事業会計決算の認定について、建設水道課長、江田豊寿君。

[江田建設水道課長、上水道事業会計決算認定について説明する]

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

ここで2時40分まで休憩とします。

休憩 午後 2時23分

再開 午後 2時40分

○議長（円谷忠吉君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎議案第30号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第30号 不動産の取得についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第30号、本案につきましては、町道曲屋・破石線の道路改良工事に伴う土地を取得するためのものであります。

取得する土地は、浅川町大字山白石字曲屋401番ほか58筆、取得予定面積5,304平方メートルを買い入れにより19名の地権者より土地を取得するものであります。

これらは、地方自治法第96条第1項第8号並びに浅川町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、議会の議決を求めるものであります。

なお、詳細については議案書のとおりです。

よろしくご審議をいただきたいと思います。

なお、補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、建設水道課長、江田豊寿君。

○建設水道課長（江田豊寿君） それでは、補足説明申し上げます。

[以下、詳細に説明する]

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第31号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第31号 浅川町立あさかわこども園条例を定めることについてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第31号、本案につきましては、児童福祉法及び学校教育法に基づき、平成30年4月

開園予定の浅川町立あさかわこども園の設置のための条例制定です。

よろしくご審議をお願い申し上げます。

なお、補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、学校教育課長、生田目源寿君。

○学校教育課長兼社会教育課長（生田目源寿君） それでは、補足説明をいたします。

浅川町立あさかわこども園条例をごらんいただきたいと思います。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第32号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第32号 浅川町税特別措置条例の一部改正についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第32号、本案につきましては、省令等の改正が行われ、平成29年7月31日に施行されたことに伴い、浅川町税特別措置条例の一部を改正するものです。

改正点につきましては、法律名の改正、それに伴う字句の改正及び固定資産税の課税免除または不均一課税した減収に対する減収補填措置の適用期限の延長に伴う改正をするものであります。

なお、補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、税務課長、菊池三重子君。

○税務課長（菊池三重子君） それでは、ご説明いたします。

新旧対照表の1ページをごらんください。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第33号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第33号 復興産業集積区域における浅川町税の特例に関する条例の一部改正についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第33号、本案につきましては、地方税法等の改正に伴い、復興産業集積区域における浅川町税の特例に関する条例の一部を改正するものです。

改正点につきましては、東日本大震災復興特別区域法関係の固定資産税の課税免除または不均一課税した減収に対する減収補填措置の適用期限が4年延長したことに伴う改正であります。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第34号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第34号 平成29年度浅川町一般会計補正予算（第2号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第34号 平成29年度浅川町一般会計補正予算（第2号）、本案につきましては、歳入歳出それぞれ2億1,916万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ33億9,128万4,000円とするものであります。

補正の主なものを申し上げ、提案の理由といたします。

初めに、歳入について申し上げます。

地方交付税では、5,912万5,000円の増となり、国庫支出金は総務費国庫補助金で324万円の増になりました。県支出金では、農林水産業費県補助金で246万7,000円の増、寄附金では、一般寄附金で100万円の増、繰入金では、特別会計繰入金で517万円の増、繰越金では、確定により1億3,481万3,000円の増となりました。

町債では、総務債で臨時財政対策債901万8,000円の増になりました。

次に、歳出について申し上げます。

まず、人件費につきましては、4月1日付人事異動に伴う補正増、減でございます。

それ以外について申し上げますと、総務費、財産管理費で光ファイバー支障移転工事等で309万1,000円の増、基金費で財政調整基金積立金に9,999万9,000円の増、戸籍住民台帳費で番号制度システム整備事業に伴う住基システム改修業務委託等で407万9,000円の増、民生費、臨時福祉給付金事業費で補助金が確定したことにより返還金として386万9,000円の増、幼保一体化施設整備事業費で幼児教育の充実のための寄附金をこども園の遊具購入費として100万円の増、農林水産業費、多面的機能支払事業費で多面的機能支払交付金等で299万2,000の増、土木費で道路新設改良費で改良工事に伴う用地購入費等で1,431万4,000円の増、教育費の幼稚園費でこども園開園に伴うバス購入費等で773万4,000円の増となりました。

なお、留保財源が生じたことから、予備費8,085万7,000円を増額しました。

よろしくご審議を願います。

補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、総務課長、小針紀喜君。

○総務課長（小針紀喜君） それでは、補足の説明を申し上げたいと思います。

さきに配付の平成29年度浅川町一般会計、特別会計、企業会計、補正予算書並びに予算説明書9月補正をご

らんいただきたいと思います。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第35号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第35号 平成29年度浅川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第35号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ616万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億5,843万2,000円とするものでございます。

歳入では、国庫支出金32万4,000円の減、繰越金では平成28年度分繰越額の確定により649万2,000円を増額するものであります。

次に、歳出ですが、諸支出金は平成28年度療養給付費負担金等の償還金として242万9,000円の増、予備費に397万6,000円を留保するものであります。

補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、保健福祉課長、須藤寿行君。

○保健福祉課長（須藤寿行君） それでは、説明いたします。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第36号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第36号 平成29年度浅川町宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第36号、本案につきましては、歳入歳出予算の総額1億72万円のうちで、歳入を補正するものであります。

平成28年度繰越金の確定により繰越金20万3,000円を増額し、一般会計からの繰入金20万3,000円を減額するものです。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第37号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第37号 平成29年度浅川町介護保険特別会計補正予算（第1号）を議題とします。
提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第37号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ7,332万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億4,221万8,000円とするものです。

歳入につきましては、国庫支出金150万円、支払基金交付金330万3,000円、繰越金では平成28年度分の繰越金の確定により6,569万9,000円をそれぞれ増額するものであります。

歳出については、基金積立金1,575万4,000円、諸支出金2,196万円をそれぞれ増額、予備費に2,947万8,000円を留保するものです。

補足説明を担当課長よりいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、保健福祉課長、須藤寿行君。

○保健福祉課長（須藤寿行君） それでは、42ページからご説明いたします。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第38号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第38号 平成29年度浅川町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第38号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ989万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,324万5,000円とするものであります。

歳入では、平成28年度分の繰越金の確定により繰越金989万8,000円を減額し、歳出では、予備費について989万8,000円を減額するものであります。

よろしくご審議をお願いします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第39号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第39号 平成29年度浅川町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第39号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ13万5,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ738万3,000円とするものであります。

歳入では、前年度繰越金が確定したことにより繰越金を13万5,000円増額するものであります。

歳出につきましては、予備費を13万5,000円増額するものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第40号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第40号 平成29年度浅川町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第40号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ8,208万7,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億3,043万7,000円とするものであります。

減額の主な理由は、補助事業で9,000万円が減額となったことによるものです。

歳入につきましては、平成28年度繰越金の確定により、繰越金に791万3,000円を増額するものであります。

また、国庫支出金及び町債につきましては、交付金事業に関する予算の減額です。

次に、歳出につきましては、雨水排水工事に関係する予算で9,000万円を減額し、予備費に774万8,000円を増額するものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

なお、補足説明を担当課長より説明をいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、建設水道課長、江田豊寿君。

○建設水道課長（江田豊寿君） それでは、説明申し上げます。

[以下、詳細に説明する]

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第41号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第41号 平成29年度浅川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第41号、本案につきましては、歳入歳出それぞれ45万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,212万6,000円とするものです。

歳入では、平成28年度分の繰越金の確定により繰越金に45万3,000円を増額し、歳出では、一般会計への戻し入れとして諸支出金45万3,000円を増額するものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第42号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第42号 平成29年度浅川町上水道事業会計補正予算（第1号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第42号、本案につきましては、収益的収支予算中、収益的支出を補正するものであります。人事異動等による予算の組み替えで給料及び手当等において216万5,000円を増額し、1億8,116万8,000円とするものです。

よろしくご審議をお願いいたします。

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第43号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第43号 幼保一体化施設建築工事請負契約の一部変更についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第43号、本案につきましては、幼保一体化施設の建築工事について一部変更の請負契約を締結するためのものであります。

契約金は、2,564万5,680円を増額し、7億885万3,680円とするものです。

地方自治法第96条第1項第5号並びに浅川町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条

例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものであります。

変更の内容等につきましては、担当課長より説明をいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、建設水道課長、江田豊寿君。

○建設水道課長（江田豊寿君） それでは、補足説明を申し上げます。

配付資料の建設水道課資料の3をごらんいただきたいと思います。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎議案第44号の上程、説明

○議長（円谷忠吉君） 議案第44号 多目的施設建築工事請負契約の一部変更についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長、須藤一夫君。

○町長（須藤一夫君） 議案第44号、本案につきましては、多目的施設の建築工事について一部変更の請負契約を締結するためのものであります。

契約金は、702万3,240円を増額し、1億5,530万7,240円とするものであります。

地方自治法第96条第1項第5号並びに浅川町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものであります。

変更の内容等については、担当課長より説明をいたします。

○議長（円谷忠吉君） 補足説明、建設水道課長、江田豊寿君。

○建設水道課長（江田豊寿君） それでは、補足説明を申し上げます。

同じく建設水道課資料の3をごらんいただきたいと思います。

〔以下、詳細に説明する〕

○議長（円谷忠吉君） 提案理由の説明は終わりました。

◎散会の宣告

○議長（円谷忠吉君） 以上で本日の日程は終了しました。

本日はこれで散会します。

散会 午後 3時38分